東風こちら

！人情味豊かな町づくり！

多家良中央コミュニティ協議会
会長　開　寛

この度、四月の当協議会総会において会長職に推挙され、就任しました開でございます。多くの実績を残された歴代会長の後を、浅学非才な私に務まるか不安でありますが皆様のご協力を頂き全力で職務を全うしてまいりたいと思います。

住民の方々が、当協議会の活動と役割についてどの程度理解されているだろうか？。そこで、私の向学のため当協議会の役割について復習を行って見たいと思います。

会則第二条の「目的」には、当協議会の活動を通して地域住民のふれあいの場を造り、連帯意識の高揚を図るとともに、安心と文化的で潤いのある地域社会を創造する。とあり、目的達成のため次のような活動を展開しています。

一、コミュニティセンターの管理運営
（貸館事業）
一、コミュニティまつりの開催
（芸能祭と芸術まつりを隔年開催）
一、災害発生時の拠点として避難所の開設
一、安心と潤いのある町づくり
（各種団体行事の支援）
一、広報誌「東風・こちら」の発行

以上、主な項目を掲げて見ましたが、今後も内容充実に努めていきたいと思います。

当地域は、自然に恵まれ、先祖代々の土地を引継ぎ、果樹、ハウス園芸や稲作を主幹とした農業を営み繁栄したところであります。

三世代、二世代家族が同居している家も多くあり、隣人同士との絆も深く結ばれていますが、少子高齢化に伴う弊害の波も押し寄せています。

このような中での当協議会が果たす役割は非常に大きなものがあります。行政や関係機関との連携を密にして、住民同士が「ふれあい」「助け合い」地域力の強化を図ることが大切であると考えます。

又、新しく団地が形成され、転入してこられた方々も地域活動にお力添えを頂き、「安心と人情味豊かな町づくり」の一端を担って頂いております。地域住民が一丸となって、この町に住んで良かったと思われる町づくりを目指して邁進して参りますので一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

編集・発行
コミュニティ
広報委員会
責任者
開　寛

管内の七月以降の主な行事予定

7月15日（水）19：00～	ＡＥＤ講習会多家良中央コミセン
10月11日（日）9：00～	宮井小学校秋季大運動会
10月12日（月,祝）	金谷立岩神社秋祭り
10月17日（土）～18日（日）	宮井八幡神社秋祭り
10月25日（日）	徳島市コミュニティまつり（勝占中部コミセン）
11月2日（月）～3日（火,祝）	野上加茂神社秋祭り
11月3日（火,祝）	犬飼五王神社秋祭り（農村舞台、阿波人形浄瑠璃公演）
11月7日（土）～8日（日）	八多町小倉八幡神社秋祭り
11月15日（日）	多家良中央コミュニティまつり、児童館祭り
11月23日（月、祝）	中津峰山如意輪寺　百味供養会

平成28年1月中旬予定・・防災訓練・土砂災害危険個所の視察、炊き出し訓練

多家良中央公民館の行事予定

7月中旬・・すくらむ学級
9月21日・・八多町敬老会
10月28日・・徳島市公民館大会
11月14日・徳島市人権教育・啓発研究集会
11月中旬・・すくらむ学級
12月10日・・交通安全教室
1月10日・・南部地区成人式
2月中旬・・すくらむ学級
3月下旬　・八多町熟年独身者の集い

就任のご挨拶

多家良中央公民館
館長　芝原　孝昌

初夏の候となりました。多家良・八多両町民の皆さまには日頃より、地域活動にご協力頂き，まことにありがとうございます。

多家良中央コミュニティ協議会会長を退任し、四月に前任平岡館長より引継ぎ、館長に就任いたしました八多町の芝原孝昌です。今後ともよろしくお願いいたします。立場が少し違いますが、社会教育、生涯教育を通じて、町民皆さまの健康と福祉活動、文化と心豊かな地域社会づくりに、少しでもお手伝いができればと思っております。

多くの皆さまのご参加、ご協力を心からお願いいたします。

多家良町協議会だより

多家良町協議会
会長　福本　英司

本年度の会長を務めさせて頂きます福本です。未熟者ですが皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。地区の行事、議案は前年度より引き続き行い、5月16日には戦没者慰霊祭を宮井小学校の体育館で仏式にて開催いたしました。各関係者には大変お世話になりました。また、地区防犯灯をLEDへの取り替えと2箇所の新設、及び多家良渋野線道路わきの枝伐採を市へ申請し、近く着工予定です。多家良中央線の野上終点坂の拡張工事も入札次第着工します。いろいろな各地区の問題など何でもご相談、ご指摘を頂ければ、一つ一つ解決できるよう努力してまいります。長年に亘り諸先輩の方々が粉骨砕身され、ここまで地域を良くしてくださいましたことに、感謝と誇りと愛着を持ち、みんながここに生まれ育って良かったと、安心して暮らせるようお互い連携と協力をし、町づくりに励みましょう。

暗中模索でご迷惑をおかけしますが、町民の皆さま、諸先輩、役員の方々のご指導に感謝しつつ、頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

八多協議会だより

八多町協議会
会長　芝原　孝昌

町民の皆さまには日頃より協議会の活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

平成二十六年度は自主防災会を多家良町と立ち上げ、一月には集中豪雨を予測した、土砂災害地区の避難を学習したウオーキング並びに避難受け入れ個所に指定された多家良中央コミセンでの炊き出し訓練などを実施しました。

また、事業として八多町の生活基盤である県道の一部改良工事として、大久保峠付近の工事に着手しました。

今後全線改良促進のため、飯泉知事と熊谷副知事に直接陳情書を提出し、検討を頂いております。

二月末には八多分校が宮井小学校本校に統合されました。

早速三月に町内の各種団体の皆さまのご意見を伺い、集約した結果、立派な建物なので、今後の災害時の避難場所として、また、地域の交流拠点や子どもたちの遊び場、老人憩いの家として活用すべきとの結論になりました。これについては、先般原市長への陳情を教育委員会を通じて行いました。

二十七年度も県道の早期改良促進と八多分校の町民皆さまのためになる有効活用の課題に向かって、住み良い八多町の町づくりのために、努力いたしたいと存じます。

今後ともご支援ご協力をお願いいたします

八多町協議会の行事

八月二十三日（日）八多川の川狩り
十一月十五日（日）神戸市八多町との交流会（神戸市を訪問予定）

多家良・八多地区 自主防災連合会

防災指揮リーダー
相原　利市
立岩　英志

当自主防災会（登録戸数５５０戸）が設立されて十ヶ月が過ぎました。当地区における防災意識は徐々に高まっていると感じます。

最近日本各地で海底地震、内陸地震さらに火山噴火も頻繁に発生しており、また、観測史上初の降雨量等の報道があっても驚かなくなっております。思いもよらぬ大災害が当地区でも発生するかも知れません。

「いざ避難！！」という時に何を準備し、どのように行動するか！ということを日頃より家族で話し合っておく事が大切です。

さる一月十八日（日）の防災ウオークには幼児からお年寄りの方まで２６０余名の参加をいただきました。、土石流発生危険個所へ数グループを編成し、班長さんの旗のもと元気に行軍しました。出発前と帰着後の人員点呼を徹底し、緊張感あふれるものでした。危険個所の認識も高まったようです。出発前に各自が非常食用の米を準備し、炊き出し班に託しておきました。帰着後みんな初めての経験でしたが、おいしく炊き上がっており、カレーにして食べましたが、非常食とは思えない美味しさで大好評でした。訓練の継続の重要性も痛感しました。また、これで、災害避難時の受け入れの自信につながりました。参加された大勢の方々、お世話頂いた協議会役員の皆さまに厚くお礼を申し上げます。

本年度の訓練や資機材の拡充を次の通り予定しています。

一、七月十五日　人工呼吸、避難訓練
一、二十八年一月中旬　第二回防災ウオーク
一、テント二張り（ワンタッチ組み立式）
一、　防災ベスト十五着（反射プレート付き）
※六月六日（土）防災リーダー育成普通救命講習会へ相原、立岩両名が参加。（県立防災センター）
内容：人工呼吸、胸骨圧迫、ＡＥＤ等
引き続き、地域防災推進員養成講習（短期講座）

★避難所として
自主防災会、消防団、市危機管理課等行政とも相互の連絡を密にし、より安全に避難誘導と受け入れが出来るよう改善して参ります。

宮井小学校児童の体験学習

どろんこ遊び

宮井小学校　一・二年生

宮井小学校では、毎年地域で農業をされている石田さんのご協力で「どろんこ遊び」体験をしています。その様子と作文を紹介します。

一年生の描いた絵

どろんこあそびで、あめんぼやかえるがいました。どろが　くっしょんみたいでおもしろかったです

月曜日、石田さんの田んぼで　どろんこ遊びをしました。きょうとう先生のスリッパとりで一位になったり、イモリやかえるを捕まえたりしました。さいしょは、きもちわるかったけど、さいごにはどろどろになってたのしかったです。次もまたやりたいです。

（二年生の活動の様子）

田植え体験

宮井小学校　五年生

農業後継者クラブの方々にご指導いただき、五年生で毎年田植え体験をしています。その様子と感想を紹介します。

田植えを体験して

五月二十一日に、石田さんの田んぼで「田植え体験」をしました。

まず、あぜ道を通って、そこから田んぼに入り、後ろ向きにいねを植えていきました。最初は、どろどろで気持ち悪かったけど、五回目ぐらいからなれてきました。

一つのかたまりから五本ぐらいとって植えるのが、少しむずかしかったです。一つのかたまりを植え終えると、手伝っていただいてる人から、いねを投げてもらいました。

あぜ道から遠くなればなるほど、とんでくるいねのコントロールが定まりにくくなり、ぼくは、やっとのことで、いねを受け取っていました。

田植えも終わりに近づくと、いつのまにか作業がとても楽しくなってきました。足がはまったり、植える所をまちがえたりしたけど、最初に比べたら、もっとやりたいと思うようになっていました。

田植えの後、用水路で足や手をあらいました。きれいな水だったので、ほっとしました。

田植え体験をして、ぼくは、また、田植えをやりたいと思いました。と同時に、田植えは楽しいけど、大変な作業なんだということも知り、米を作っている人の苦労がよく分かりました。だから、そのことをわすれず、これからは、米を残さずきちんと食べようと改めて実感しました。

5年生の田植えの様子

みんなおいでよ・児童館

多家良中央児童館
館長　福本　輝実

放課後になると、児童館はとてもにぎやかになり、今年度は一年生の来館が多く、二年生～六年生の児童も、よくかかわってくれて、異年令仲良く遊んでいます。

五月の多家良地区敬老会では、ダンスを披露して、おじいちゃん、おばあちゃん達に喜んでもらいました。

午前中は、乳幼児の親子が遊びに来てくれています。

少人数なので、ゆったり遊んでもらえると思います。

お家で子どもと過ごしていられる方、ぜひ、遊びに来てください。

これから、夏休みに向けていろいろな行事を予定しています。（プール遊び・お誕生会・流しそうめん・じどうかんフェスタなど）ご参加をお待ちしています！！。

民生だより

民生委員・児童委員
寺橋　三子

平成二十五年十二月一日、民生委員（民生委員・児童委員の略）の仲間入りをしました。活動内容は十分理解できておりませんが、毎月の定例会や研修会に参加したり、ふれあいサロンの昼食づくりや地域行事にも参加し、早くも一年半を迎えています。

徳島県には2千人、市内には五百十人の仲間がいます。

ここ、多家良地区には山田紀子会長をはじめ、十二名の民生委員と二名の主任児童委員、計十四名で、丈六町・渋野町・飯谷町・多家良町・八多町を担当しています。

私たち民生委員は「広げよう地域に根差した・思いやり」を行動宣言に掲げ、「安心して住み続けることのできる地域社会づくり」のために様々な取り組みをしています。多家良地区では、社会福祉協議会から予算を頂き、委員とボランティアの方々の協力のもとに、四月と九月以外の第三木曜日、多家良中央コミセンに於いて「ふれあいサロン」を実施、要支援介護予防を目的に、昼食サービス・仲間とのふれあい・カラオケ・多方面の講演会など楽しい時間を共有しています。対象は七十歳以上の方です。また、独居老人を会員とする「むつみ会」はお花見や宮井小学校児童との交流会、夕食の配食サービス等、年間六回実施し、その送迎の途中や連絡する際、生活状況を聞いたり、悩みの相談を受けたり、関係機関につなげる支援なども行っています。

高齢者の増加に伴い認知症予防も大きな課題です。早期発見のため日常生活を見守り、地域ぐるみでサポートするために、認知症を正しく理解し、認知症の人や、その家族を支援するサポーターを増やそうと、六月十八日の「ふれあいサロン」で講習会を実施しました。

民生委員の職務は奥深く、入口に立ったばかりですが、今後ともよろしくお願いします。

最後に、皆さまの地区の担当の民生委員を紹介しておきます。（敬称略）

多家良町地区：山田　紀子・西野　博幸
八多町地区　：加茂　宏之・寺橋　三子
主任児童委員　（多家良・八多全域）
：分木　育代

八多長寿会の歩み

八多長寿会
立川　正勝

八多長寿会です。いつもお世話になっています。この会の活動状況をご報告します。まず、生け花教室の紹介です。少ない人数ですが、材料は家にある草花です。また、8ブロックの運動会はラジオ体操に始まりボール投げ、輪投げなど楽しく過ごせました。そして、鷲敷お茶生産組合で「第一回食育教室」がありました。おいしいお茶と景色を堪能しました。

城南病院の運動会にも参加しました。大勢の仲間と年齢を忘れて楽しみ、私はパン喰い競争に出たことが大きな思い出になりました。その後、秋の芸能大会があり踊りと歌に酔いしれました。

また、高齢者交通安全教室では、信号確認や認知予防等安全のための研修がありました。そして、8ブロックの新年互礼会は大勢の出席があり、みんな「今年も頑張るぞ！」と気合が入っていました。また、二月のコミュニティまつりには作品として生け花を出品しました。他の方々の色々な作品を見て、とても楽しく参考になった一日でした。

三月には、宮井小学校の卒業式に臨み、中学校に進む生徒に遠い通学の交通事故や他の事故に遭わないよう、心で祈りました。

今年も皆さまにお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

多家良・宝寿会の発展を期して

多家良宝寿会
会長　平岡　幸治

四月から、宝寿会会長をお引き受けすることになりました平岡でございます。安廣前会長は平成九年以来、実に十八年に亘り会長を務められました。人格円満、温厚篤実、これらの言葉がぴったり当てはまる前会長でした。

そして、兼代夫人の公私にわたる内助の功が長年にわたる宝寿会の円滑な活動を支えてこられた要因であったと拝察いたします。

前会長には及びもつきませんが、会のより良い運営に誠心誠意努めさせて頂きますのでご支援の程よろしくお願いいたします。

今、徳島市老人クラブ連合会の最大のテーマは会員増強活動です。高齢者の数は増加の一途ですが、老人クラブの会員は減少の一途を辿っているようです。なぜでしょうか？私たちの宝寿会も例外ではないようです。かっては百名ちかくいた会員も今では公称五十名、実質三十名です。老人クラブの目的は、高齢者の健康増進、地域福祉の推進、等々ですが、どちらかと言いますと、イベントの実施、ボランティア活動等が優っているように思われます。もっともっと会員が楽しむ事を目的にすればどうでしょうか！？。多くの人から老人クラブに入れば楽しいことがある。生き甲斐ができる。と言って頂けるそんなクラブになれば会員数の増加は期待できるのではないでしょうか。

皆さん宝寿会に何を期待されますか？美味しい御馳走を食べに行くことでしょうか、楽しい温泉巡りでしょうか、それともお四国詣りでしょうか、海外旅行は如何でしょうか？ご希望をお聞かせ頂ければその実現に向けて出来る限りの段取りをさせて頂きます。

どうかよろしくご支援ご協力の程お願いいたします。